

【役割 1】

学びの裾野を広げる

- より多くの市民に生涯学習の機会を提供する「学びに出会うためのきっかけづくり」を重視した事業
- 市民が身近な場所で手軽に学べるように、地域で展開する事業

まちだ市民大学HATS 前期 人間科学講座 生命・くらし・テクノロジー

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

近年、最新のテクノロジーに対しデマやいたずらに否定的にとらえる風潮が見られます。本講座では、先端医療や情報コミュニケーションの現状、倫理的問題などを学び、広く物事をとらえる視点を得ていくことを目指します。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は、①市内在住の方②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI・X

費 用

1,000円

会 場

玉川学園コミュニティセンター

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	5月21日(水) 18:00～20:00	生命倫理が問われる現在の問題を 広く考える	生命倫理政策研究会 共同代表 棚島 次郎 氏
2	6月4日(水) 18:00～20:00	「人新世」時代のイヌイトの挑戦： 人類の未来を問う	放送大学 教授 大村 敬一 氏
3	6月18日(水) 18:00～20:00	【公開講座】 ICTで拡張するこれからのコミュニティ	一橋大学大学院 ソーシャル・データサイエ ンス研究科 教授 檜山 敦 氏
4	7月1日(火) 18:00～20:00	科学否定論が広がる社会	大阪大学 准教授 松村 一志 氏

※ 第3回講座は、講義動画を作成し、連続講座及び公開講座で受講者が
視聴する形で実施しました。

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
30人	33人	90人	25人
募集 (公開講座)	応募 (公開講座)	視聴回数 (公開講座)	
50人	20人	15回	

参加者の声

- ・ 日頃あまりかかわらない内容ですが、我々の知らない正解をのぞいた様に感じました。生命倫理という課題は人間にとってとても必要な事だと学びました。
- ・ 現代の人類学の役割が良く理解できた。大変面白く拝聴できた。生きて行く上で「二重に生きる」の意味の重要性を考える必要性を感じるとともに、資本主義の中でのコミュニズムの必要性を感じた。
- ・ 情報や科学技術が発達した社会で、それらを用いた身近な取り組みを知ることが出来たのは有意義でした。積極的に情報収集して社会参加をすることは大切だと思いました。
- ・ 科学をどこまで信じるのかの大きなテーマであった。科学を批判することの意味、否定する意味は、時として真実を追求するプロセスにおいて大変重要な社会学であることを知りました。科学的な思考な結果を探すことでなく、他人の思考との衝突であり、その中に科学の否定論もあると思う。

講座風景



▲ 講座の様子(第1回)



▲ 講座の様子(第2回)



▲ 講座の様子(第3回)



▲ 講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 前期 町田の歴史 ～流通に見る町田の発展～

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

「歴史って面白い！」と人気の「町田の歴史」。学校で習う歴史とは一味違う「ふるさと町田」の過去を人と物の流れ、流通の視点から時代を追って学習していきます。郷土の歴史について学んでみませんか。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は①市内在住②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI

費 用

1,000円

会 場

健康福祉会館

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	5/20 (火) 13:45～16:15	オリエンテーション 古代多摩地域における瓦・須恵器の生産と流通	東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター 調査研究員 大西 雅也 氏
2	6/3 (火) 14:00～16:15	店屋駅と古代武蔵国の交通路	國學院大學栃木短期大学 准教授 中 大輔 氏
3	6/17 (火) 14:00～16:00	【公開講座】 後北条家文書と中世の流通経済	駒澤大学文学部 名誉教授 久保田 昌希 氏
4	7/1 (火) 14:00～16:15	原町田の市の成立と発展	國學院大學文学部 教授 岩橋 清美 氏

※第4回講座は録画し、9月にオンデマンド配信しました。

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
70人	70人	219人	57人
募集 (公開講座)	応募 (公開講座)	参加 (公開講座)	
110人	90人	74人	
参加 (オンデマンド)			
86人			

参加者の声

- ・生活している地域子ども達等へ、自分の住む地と他所との違いを知らしめ多様化の理解を深めてもらうことが出来たらと思う。
- ・町田市域における「流通史」は先行研究が少ない事が分かった。今後は関係する史料を発掘し、近隣地域との共同研究が必要である。
- ・町田の歴史（市史）を伝えていくことの知識等が深まった（得られた）。
- ・町田市史の勉強を続けたい。

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲グループワークの様子(第2回)



▲公開講座の様子(第3回)



▲公開講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS
町田の歴史 流通にみる町田の発展

第4回 原町田の市の成立と発展



2025年7月1日（火）岩橋 清美
Eペイト撮影 原町田



▲オンデマンド講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 前期 “こころ” と “からだ” の健康学
子育て世代のセルフコンディショニング
～自分らしい「キレイ」のために～

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

毎日を元気に生きるために、生活の中で実践できる知識（座学）と技術（実技）を学び、心の健康と身体の健康について考える。また、学んだ内容を周囲の人にも広め、地域の健康に寄与することを目指します。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は、①町田市在住の方②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・チラシ・ホームページ・生涯学習NAVI・X

費 用

1,000円

会 場

なるせ駅前市民センター

日時
内容
講師

回	日 時	内 容	講 師
1	5月26日(月) 9:45～11:45	栄養 「時短&栄養満点！子育て世代のための食事術と食べ方のコツ」	相模女子大学管理栄養学科 専任講師 松永 裕美子 氏
2	6月9日(月) 9:45～11:45	運動 「正しく知って、正しく動く！ピラティスで変わるこころとからだ」	スパインピラティス チーフインストラクター 鈴木 勇平 氏
3	6月23日(月) 9:45～11:45	【公開講座】美・肌 「子育てママ・パパ必見！夏のスキンケア～汗や紫外線との上手な付き合い方～」	医療法人社団めぐみ 会 田村クリニックⅡ院 長 武藤 美香 氏
4	7月7日(月) 9:45～11:45	睡眠 「子育て世代のための睡眠教室」	医療法人RESM理事 長、日本睡眠学会総 合専門医 白濱 龍太郎 氏

※ 7月14日(月)に自由参加で、交流会を実施しました。

※ 第3回の講座は、講義動画を作成し、連続講座及び公開講座で受講者が視聴する形で実施しました。

募 集 ・
参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
30人	17人	56人	12人
募集 (公開講座)	応募 (公開講座)	視聴回数 (公開講座)	
50人	29人	50回	

参加者の声

- ・ 先生のお話を聞いて、ごはんづくりのハードルが下がりました。やる気がUPしました！子供のためだけでなく、自分のための栄養もちゃんと考えてあげたいと思いました。
- ・ 日々の子育てに追われて、自分の体や肌のメンテナンスをあとまわしにしてきたので、これからは自分の体にもっと向き合っていきたいと思っていました。スキンケアや睡眠の大切さを知ることができたので、生活リズムを整える際に気をつけていきたいです。
- ・ 呼吸やエクササイズを通して、自分の身体の状態を知る事ができました。腹筋を少し伸ばしてみて、とても気持ち良かったので、ヨガ、ピラティスやってみたいと思いました。呼吸の量は少なくしていきたいです。
- ・ 体を動かし、栄養をとり、睡眠をとり、この勉強会のあとから色々やり始めました。
- ・ 睡眠の勉強を深堀したくなりました。食事は多品種摂取をこころかけるようになりました。
- ・ 全ての勉強会の後、講義の内容をママ友に教えてあげました。

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 前期 多摩丘陵の自然入門 ～驚き感動まちだの自然大発見～

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

町田市及び近隣の色々なフィールドで自然散策や体験等を行うことにより、親しみしみながら、多摩丘陵の自然を知り、保全の実情と活動について学びます。そして、学んだことを身近な人たちに広め、多摩丘陵の自然に関心を持つ方を増やすことを目指します。

対 象

どなたでも ※ただし、応募多数の場合は①市内在住②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI

費 用

1,000円

会 場

①国際版画美術館・芹ヶ谷公園②町田かたかごの森③玉川大学・玉川学園キャンパス④かしの木山自然公園

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	5月11日（日） 10:10～13:00	オリエンテーション 芹ヶ谷公園の多様な自然を知る （国際版画美術館～芹ヶ谷公園）	芹ヶ谷の自然と絆を育む会
2	5月25日（日） 10:00～14:15	カタクリと身近な植物をとおして自然の営みや自然の大切さを知る （町田かたかごの森）	町田かたかごの森を守る会
3	6月1日（日） 10:00～13:00	植物を殖やして育てよう（初夏編） （玉川大学・玉川学園キャンパス）	玉川大学 教授 山崎 旬 氏
4	6月15日（日） 9:30～15:00	かつての里山の豊かな自然が見られる公園で、知るを楽しむ まとめ、振り返り交流会、修了式 （かしの木山自然公園）	かしの木山自然公園 愛護会

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加（延べ）	修了者数
30人	31人	105人	27人

参加者の声

- ・ 知らずに通り過ぎていた公園でしたが、いろんな植物や生き物が住み着いているんだなと改めて気づき、そのための環境づくりの大切さとご苦労があることを感じました。（第1回）
- ・ 町田の中で珍しい山野草に会えて満足です。説明していただいた町田かたかこの森を守る会の会員さんの知識に驚きました。（第2回）
- ・ 植物の植え方、挿し木等も教えていただき、ためになりました。（第3回）
- ・ 里山の自然を残す努力を知り、これからもたびたびかしの木山公園に行き、自然を楽しみたいと思います。（第4回）

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)



▲講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 後期 人間関係学講座 幸せな人生を送るための対話とは？

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

子育てや介護、仕事、地域での活動をするうえで、直面するコミュニケーションの難しさについて、対話で築く人間関係の作り方を学びます。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は、①市内在住の方②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・チラシ・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI・X

費 用

1,000円

会 場

なるせ駅前市民センター

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	10月1日(水) 9:45～11:45	【ワークショップ】 対話のためのレッスンー ポジティブ に、多角的に話を展開するー	桜美林大学 講師 辰巳 厚子 氏
2	10月16日(木) 9:45～11:45	デスカフェに学ぶ対話力	女子栄養大学栄養科学研究 所 客員研究員 萩原 真由美 氏
3	10月30日(木) 9:45～11:45	差別は思いやりでは解決しない	LGBT法連合会 理事 神谷 悠一 氏
4	11月13日(木) 9:45～11:45	物語から生まれる対話について	ピッピのくつした 代表 武田 祐子 氏

※ 11月27日(木)に自由参加で、交流会を実施しました。

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
30人	30人	90人	22人

参加者の声

- ・ 様々な世代の方とワークショップを通じて、考え方の違いや、相手の立場の理解が学べて楽しかったです。
- ・ 具体的に対話をする際に使うといい言葉、相手の考えを聞くことで勉強になったり、自分が考えもしなかったことを取り入れられたり、とても参考になりました。グルーptークのメンバーも楽しい方々でとても盛り上がり、楽しく学ばせてもらいました。
- ・ 対話、人の話をしっかりきちんと聞くことの大切さを学びました。そして実際にやってみると、とてもおもしろく、相手に対して、尊重する気持ちが湧くことにおどろき、本当に沢山のことを体得できました。
- ・ LGBTQについて体系的にまとまって学ぶ機会があったのは、とても良かった。生活の中では、自らが興味をもって情報をつかみとっていかないとなかなか難しいので、今回講座の中に組み込まれていて良かった。
- ・ 読書会を通じて幅広い年代との対話の大切さを勉強させていただきました。

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲ワークショップの様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)



▲交流会の様子

まちだ市民大学HATS 後期 町田の歴史 ～流通に見る町田の発展～

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

町田の歴史について学ぶことにより、郷土についての認識や市民としての市域への愛着を深めることで、地域の活性化に役立てることを目指す。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は①市内在住②2025年度前期に同講座受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI

費 用

1,000円

会 場

ぽっぽ町田 ※第3回公開講座のみ市民フォーラム

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	9/30 (火) 13:45～16:15	小野路村の炭の生産と江戸・東京への 流通経路について	町田地方史研究会 会長 小島 政孝 氏
2	10/14 (火) 14:00～16:15	「絹の道」と鑓水の生糸商人	八王子郷土資料館 学芸員 美甘 (みかも) 由 紀子 氏
3	10/28 (火) 14:00～16:00	【公開講座】 小田急線の敷設と戦前・戦中期の軍都化～ 小田急沿線の観光開発から軍都化への歩 み～	桜美林大学 人文学系長 浜田 弘明 氏
4	11/11 (火) 14:00～16:15	戦後ベッドタウン化する町田 ～首都圏整備法・オリンピック・『団地白 書』～	日本女子大学人間社 会学部准教授 上田 誠二 氏

※第4回講座は録画し、2～3月にオンデマンド配信しました。

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
70人	70人	214人	42人
募集 (公開講座)	応募 (公開講座)	参加 (公開講座)	
110人	79人	79人	
参加 (オンデマンド)			
57人			

参加者の声

- ・ 資料だけではわからないエピソード等聞きたかった
- ・ 明細な資料を追い調べて当時の生糸の商人達の活動流通の実態まで解明してゆっくり方に、とても感嘆させられた。こうした地道な調査によって歴史が着実に説き明かされること、今更ながら、目からウロコの講義だった。誠にありがとうございました。
- ・ とても聞きとりやすい話し方で、内容も興味深く楽しく聞けました。おもしろい話でした。ありがとうございました。
- ・ 動画あり、図表も多く、とてもわかりやすい内容でした 町田市の戦後史は初めて聞く内容でしたので私にとってとても有意義でした。

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)



▲公開講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)



▲オンデマンド講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 後期 “こころ” と “からだ” の健康学
人生100年時代！近年最高のコンディションへの近道
～運動とデータからのアプローチ～

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

毎日を元気に生きるために、生活の中で実践できる知識（座学）と技術（実技）を学び、心の健康と身体の健康について考える。また、学んだ内容を周囲の人にも広め、地域の健康に寄与することを目指します。

対 象

どなたでも
※応募多数の場合は、①町田市在住の方②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・チラシ・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI・X

費 用

1,000円

会 場

鶴川市民センター

日 時
内 容
講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	9月30日(火) 14:00～16:00	イントロダクション・スポーツ 「頭と身体を使った運動・スポーツに挑戦（ボッチャなど）新たな運動・スポーツの知見獲得を目指す！」	町田市スポーツ推進委員 佐藤 健 氏
2	10月18日(土) 14:00～16:00	【公開講座】社会的フレイル 「健康とつながりを育むスポーツライフ：社会的フレイル予防講座」	東海大学 体育学部 講師 秋吉 遼子 氏
3	10月28日(火) 14:00～16:00	オーラルフレイル 「たべることも終活しますか？～実感！おいしくたべられるお口とは～」	日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座 教授 石井 良昌 氏
4	11月11日(火) 14:00～16:00	筋肉のフレイル 「転ばぬ先のフレイル予防！筋肉を鍛えて元気をつくる秘訣！」	日本筋力トレーニング総合 研究所 所長 佐藤 健一 氏

※ 11月25日(火)に、自由参加で、交流会を実施しました。

※ 第2回【公開講座】は、講師の都合により、日程を変更して、実施しました。

募 集 ・
参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)	修了者数
30人	20人	62人	18人
募集（公開講座）	応募（公開講座）	参加（公開講座）	
50人	15人	4人	

参加者の声

- ・ ボッチャは体験することにより印象に残った。オーラルフレイルは食べることが、脳にも、身体にも、心にも大切であることを実感。
- ・ 口の中の健康状態は、あまり深く考えていなかったが、年齢を重ねると特に歯周病に気を付けないと色々な病気を引き起こす原因となるため、日ごろのケアが必要だと思った。
- ・ 70代、お話を聞いて思いあたる事ばかり。筋肉の大切さは分かりましたが頭だけの理解だけでなく、実行して筋肉をふやす努力をしたいと思います。
- ・ 毎日の生活の中で少しでも運動をとり入れて健康に過ごすことを心がけたい。
- ・ 毎日の栄養を考えて食事を作り、食べて、筋肉を鍛える運動をし、何らかの社会参加をするように、つとめます。
- ・ スポーツは健康のためにすることの他に人との繋がりになることも幸福感となり、見るこ、応援、手助けするのも同じように良いことだと感じました。
- ・ 「弱い紐帯の強さ」はスポーツ以外でも同様にあることであり、人間関係を広げて情報を得るというのはとても大切であると思った。
- ・ 日々の運動が大切・重要で続けることが大切であること。これからの人生に（健康寿命に）大きく影響されるのが運動であること。
- ・ 自治会の集まりのときの話題にしたい。

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲公開講座の様子(第2回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)

まちだ市民大学HATS 後期 多摩丘陵の自然入門
～驚き感動まちだの自然大発見～

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

町田市及び近隣の色々なフィールドで自然散策や体験等を行うことにより、親しみしみながら、多摩丘陵の自然を知り、保全の実情と活動について学びます。そして、学んだことを身近な人たちに広め、多摩丘陵の自然に関心を持つ方を増やすことを目指します。

対 象

どなたでも ※ただし、応募多数の場合は①市内在住②2024年度未受講の方を優先

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI

費 用

1,000円

会 場

①和光大学キャンパスと岡上周辺②野津田公園・上の原広場③都立大戸緑地④芹ヶ谷公園と国際版画美術館

日 時
内 容
講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	10月5日（日） 9:30～12:50	オリエンテーション 谷戸の地形から見る多摩丘陵の自然の魅力（鶴川駅～和光大学キャンパス～岡上周辺～大正橋）	和光大学地域連携研究センター 地域・流域共生フォーラム 齋藤 透 氏
2	10月19日（日） 10:00～14:00	虫捕り・草花遊びをして考える“野原”という自然 （野津田公園・上の原広場）	野津田・雑木林の会
3	11月2日（日） 9:40～13:00	都立大戸緑地の自然 地域の自然を守り親しむ （都立大戸緑地）	多摩部の公園 パートナーズ
4	11月16日（日） 9:30～12:30	【自然散策】「芹ヶ谷公園の地形と流域」 【室内講義】足元の自然を子どもたちに引き継ぐために まとめ、振り返り交流会 修了式 （芹ヶ谷公園～国際版画美術館講堂）	【自然散策】恩田川の会 深見 幹朗 氏 【室内講義】和光大学教授 堂前 雅史 氏

募集・
参加状況

募 集	応 募	参 加（延べ）	修了者数
30人	18人	51人	12人

参加者の声

- ・ 日頃通り過ぎていた能ヶ谷、岡上の里の自然の豊かさを学びました。魚・草木・虫、多くの生物を見ることができ、驚き感動しました。（第1回）
- ・ 今まで虫を捕まえたことがなかったので新鮮でした。仲間と一緒に探しながら名前を写真と照らし合わせながら意外と楽しむことができたのが驚きです。（第2回）
- ・ 植物の名前の由来なども聞けて楽しかったです。地域の生態系などがよくわかりました。生物多様性の話はもっと聞きたいです。（第3回）
- ・ 多摩丘陵の位置を確認し、遠目に見ることができたから、講義では環世界という見方が興味深かったです。（第4回）

講座風景



▲講座の様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第3回)



▲講座の様子(第4回)



▲講座の様子(第4回)

学びのきっかけづくりオンデマンド配信講座 「人生100年時代の自分らしいライフ&キャリアとは？」

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

本講座は、若者・生産年齢層に興味・関心のある講座を開催し、市民の学びの裾野を広げ、学びに出会うきっかけづくりを目的とした生涯学習センター「学びのきっかけづくり講座」の一つとして2024年度に開催したものを録画・編集し、より多くの市民への学びを提供するためにオンデマンド配信にて実施します。

暮らしを支え生きがいや喜びをもたらす仕事と、生きていくうえで欠かせない生活（家事や育児、介護など）の両立を目指すことを目的とします。

対 象

どなたでも

周知方法

広報・ホームページ・チラシ・X

会 場

オンデマンド受講（録画視聴）

※2024年度に開催した講座を録画・編集し、インターネット上で限定配信。

費 用

無料

日 時 内 容 講 師

日 時	内 容	講 師
4月30日(水) ～ 5月22日(木)	人生100年時代の自分らしいライフ&キャリアとは？	ワーク・ライフバランス コンサルタント 小山 佐知子 氏

募集・ 参加状況

募 集	応 募	視聴回数
50人	19人	46回

参加者 の 声

- ・「LIFE SHIFT」は既に読んでいましたが、講座を受講して、改めて本の内容を深く理解することが出来ました。自身のキャリアを振り返り、今後の人生について考えてみようと思うきっかけになりました。講師の方について、講義内容が分かりやすく、また、雰囲気がとても明るく、受講していて前向きな気持ちになりました。
- ・非常に、参考になりました。自分は、今64歳で来年定年です。その後、どうしようか？を考えていたので、考える上でのヒントが得られたと思いました。



◀ 講師
小山 佐知子 氏

学びのきっかけづくり講座 夢をかたちに！学生企画づくりの一日体験

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

学生が事業企画の基本的な考え方や手法を学び、実際のプロジェクトを構想する力を育むことを目指します。市民の学びの裾野を広げ、学びに出会うきっかけづくりを目的とした生涯学習センター「学びのきっかけづくり講座」の一つとして開催します。

対 象

どなたでも（高校生以上の学生向け）

周 知 方 法

広報・ホームページ・NAVI・チラシ・X

費 用

無料

会 場

町田市民フォーラム

内 容

	日時	内容	講師
1	9月14日（日） 10:00～12:00	企画作りの基礎「基礎から学ぶ 企画術：成功への土台づくり」	桜美林大学 江藤 佑
2	9月14日（日） 13:00～15:00	グループワークで企画作り及び発表「アイデアをかたちに！グループワークで企画実践」	桜美林大学 江藤 佑

募集・ 参加状況

募集	応募	参加（延べ）
20人	18人	13人

参加者 の 声

- ・win×win×win 6W1Hなどは研修などで学ぶが、当事者の他に“世間”を入れた考え方を学べた。
- ・ビジネス思考といったものをどこか敬遠していた自分にとって、自分が生きていく上でも役に立つものだと思うようになったから。
- ・企画立案、調査を行うことが多いため、学んだ考え方を活かせると思う。
- ・実際の地域活動で活かしていけるかと思います
- ・5W1Hを意識するとうまくいきやすく、Big Whyの考え方が大事だということが分かっておもしろかった。
- ・卒業後、社会人にでてからでも役立てると思ったから。なまできけてよかった。



▲講座の様子（第1回）



▲講座の様子（第2回）

**学びのきっかけづくり講座
「リニューアル記念講座」**

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

生涯学習センターの改修工事完了に伴い、生涯学習センターを広く周知し、施設の認知度向上と利用促進を図るとともに、生涯学習への意識を高めてもらうことを目的に開催します。

日 時

1月10日（土）～1月12日（月・祝）、1月21日（水）

対 象

どなたでも

周知方法

広報・ホームページ・チラシ・生涯学習NAVI・X・
プレスリリース・Shufoo!

費 用

無料（材料費あり）

会 場

生涯学習センター

内 容

	日 時	メイン講座	講師等
1	1月10日(土) 11:00～12:00	あなたの感性をリニューアル！ ～新春にさわやかな歌声を届けます～ (まちだアーティストバンク利用イベント)	町田市立 鶴川第二中学校 合唱部
2	1月10日(土) 10:00～12:00	学びのツールをリニューアル！ ～流行の今だから知るべき！生成AIの基本と 指示のコツ～	ソフトバンク 株式会社 五條 眞樹 氏
3	1月11日(日) 10:00～12:00	スマホ生活をリニューアル！ ～安心・便利な基本操作とSNS入門～	いなわくTV 川島 玲子 氏
4	1月11日(日) 10:00～12:00	発酵でリニューアル！ ～前橋先生とつくる“手前味噌”の魅力～	東京農業大学応用生 物科学部醸造科学科 教授・「食と農」の博物 館館長 前橋 健二 氏
5	1月12日(月・祝) 10:00～12:00	あなたの学びをリニューアル！ ～芸術家の人生から紐解くアート鑑賞～	アートナビゲーター 三沢 恵子 氏
6	1月10日(土) 14:00～16:00	障がいがあってもなくても講座 ちがいのとなりで、生きている ～ふだんの暮らしから、やさしいつながりを見つ ける時間～	モデル 玉置 陽葵 氏

	日 時	関連講座	講師等
7	1月11日(日) 13:30～15:30	国際交流センター共催講座 「新春マーチングバンドコンサート＆ 外国人パネリストによるトーク」	綾北Mercury winds 外国人パネリスト
8	1月12日(月・祝) 10:00～12:00	金融リテラシー講座(全2回) ＼FP監修／カードゲームで疑似体験 金融知識を楽しく学ぼう！ ～自分らしいお金との付き合い方～	ファイナンシャル・ プランナー 森川 知枝 氏
9	1月12日(月・祝) 10:00～12:00	親と子の学びのひろば 「パパと一緒にきしゃポッポ」 プラスミニ講座「パパ友作りのススメ」	生涯学習センター 保育士 町田第一小学校お父 さんネットワーク・未来 町田会議 北村 直己 氏
10	1月12日(月・祝) 13:30～15:30	自然が先生！遊びで育つ、学びと健康	国土舘大学体育 学部こどもスポーツ 教育学科教授 永吉 英記 氏
11	1月21日(水) 10:00～12:00	東京家政学院大学共催講座 私たちの健康が地球の未来につながる ～町田市のネイチャーポジティブの将来～	東京家政学院大 学大学院人間生 活学研究科教授 江川 賢一 氏
12	1月10日(土) 14:00～17:25	プラネタリウム ～今夜の星空と宇宙から見た地球～	星空のオフィス C U E
13	1月11日(日) 12:00～16:00	ボードゲーム体験	ファンファンゲーム 協力：子どもセン ターばあん
14	1月11日(日) 12:00～16:00	けん玉体験	MACHIDAMER'S (マチダマーズ)
15	1月11日(日) 13:00～16:00	生涯学習センターで楽しむ！ 絵手紙ワークショップ	日本絵手紙協会 元公認講師 金子 啓子 氏
16	1月12日(月・祝) 15:45～16:15	高校生ダンス ～町田でダンスでつながろう！～	まちだんすプロジェクト実 行委員会 ミニまちだんすプロジェクト

募集・
参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)
540人	559人	559人

※リニューアル記念講座の期間に合わせて実施した、「学びのツールをリニューアル」「スマホ生活をリニューアル」
「障がいがあってもなくても講座」「国際交流センター共催講座」「金融リテラシー講座」「東京家政学院大学
共催講座」「親と子の学びのひろば」を除いた数値となります。

参加者
の声

- ・ ①（合唱）とても完成度の高い素晴らしい合唱をきかせていただき、心が洗われました。
- ・ ②（AI）将来AIで世の中がどう変わるか知れたかった。知識のupdateができた。
- ・ ③（スマホ）川島先生による定期的な今日のような講座の開催を希望いたします。
- ・ ④（発酵）発酵のプロセスや味噌の種類など、いろいろな話が聞けてよかったです。
- ・ ⑤（美術）絵が生まれた状況が明快な言葉で聞け嬉しかった。ゴッホ展が楽しみ。
- ・ ⑥（障がい）自分の障害とは異なる障害と、年齢による違いに気づけたことも大きい。
- ・ ⑦（国際）日本とそれぞれの国の違い、日本で暮らした生の声がきけて良かったです。
- ・ ⑧（金融）ゲームを通して自分のお金の使い方を考え、比較できたのが良かったです。
- ・ ⑨（パパ）パパ達の話しを参加者が共有できたのはとても良いと思いました。
- ・ ⑩（自然）自然の中でウォーキングすることの大切さが理解できた。
- ・ ⑪（家政）考え方と行動を変えることでネイチャーポジティブに貢献できることを学んだ。
- ・ ⑫（プラネタリウム）簡易なプラネタリウムでも本格的に観られることに感心した。
- ・ ⑬（ボードゲーム）知らない遊び（ゲーム）に触れられた。楽しかった。
- ・ ⑭（けん玉体験）体験したことはなかったが、子供の頃に帰ったようでうれしくなりました。
- ・ ⑮（高校生ダンス）一緒に踊れて良かった。小さい子が参加してくれてカワイかった。



▲あなたの感性をリニューアル！



▲学びのツールをリニューアル！



▲スマホ生活をリニューアル！



▲発酵でリニューアル！



▲あなたの学びをリニューアル！



▲障がいがあってもなくても講座



▲国際交流センター共催講座



▲金融リテラシー講座



▲自然が先生！遊びで育つ、学びと健康



▲東京家政学院大学共催講座



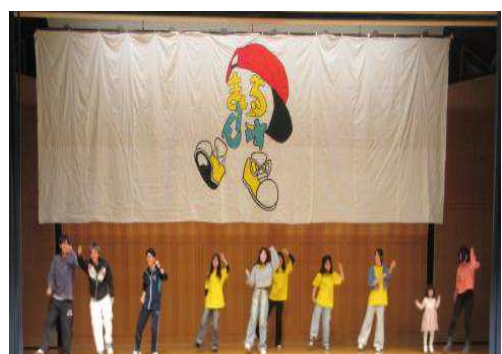
▲プラネタリウム



▲けん玉体験・ボードゲーム体験



▲絵手紙ワークショップ



▲高校生ダンス～町田でダンスでつながろう！～

学びのきっかけづくり講座
＼FP監修／カードゲームで疑似体験 金融知識を楽しく学ぼう！
～自分らしいお金との付き合い方～

【役割1】
 学びの裾野を
 広げる

目 的

本講座は、20～30代前後の若い世代が、日々の暮らしやこれからの人生において「お金」とどう向き合い、どう使っていくかを、自分らしく考えるきっかけづくりを目的としています。カードゲーム「Gトレ」を活用し、楽しみながらお金の使い方や価値観の違いに気づき、自分自身のお金のクセを見つめ直します。さらに、将来に向けた備え（貯蓄・保険・投資）などの基本的な知識も、わかりやすく学びながら、「これからの選択」に役立つヒントを持ち帰れる企画としています。正解のない「お金の話」を安心して話し合い、自分にとって納得できるお金との付き合い方を見つけていくことを目指します。

対 象

どなたでも（30代前後の生産年齢層向け）

**周 知
方 法**

広報・ホームページ・チラシ・X

費 用

無料

会 場

生涯学習センター

内 容

	日時	内容	講師
1	1月12日(月・祝) 10:00～12:00	第1回：自分らしいお金のバランスを見つけよう～上手なお金の使い方・貯め方～	ファイナンシャル・プランナー 森川 知枝 氏 (東京都金融リテラシー向上のための講師派遣運営事務局派遣講師)
2	1月25日(日) 10:00～12:00	第2回：自分の未来につながるお金を考えよう～お金の守り方・育て方・選び方～	

**募集・
参加状況**

募集	応募	参加（延べ）
25人	14人	17人

**参加者
の 声**

- ・ 自分の金融リテラシーの無さに絶望し、その能力を身につけようと発意した（第1回）
- ・ 自分のファイナンス・リテラシーの弱点が少し見えてきた（第2回）
- ・ お金は難しいイメージだったが、ゲームを通じて楽しく勉強できた。分散投資（卵を一つのカゴに盛らない）の意味が分かりやすく説明されていた（第2回）
- ・ 税金で結構引かれるんだなと改めて思った。自分でいろいろ考えてお金の使い道を考えないといけないと思った（第1回）
- ・ 投資信託のアクティブとインデックスの説明がもっと聞きたかった。もう少し次の段階（応用編）も行ってほしい（第2回）



▲講座の様子（第1回）



▲講座の様子（第2回）

昭和薬科大学共催講座 歯と口から考える全身の健康～唾液力でボケ知らず

【役割1】
学びの裾野を広げる

目 的

大学の地域貢献の一環として、大学の持つ知的財産を市民に還元することで、市民の学習能力の向上と学習活動の活性化を図ることを目的とします。市民の学習ニーズに幅広く応えられるよう、大学と連携して、講座・講演会を実施します。

対 象

どなたでも

周知方法

広報・ホームページ・チラシ・ポスター・X・NAVI

費 用

無料

会 場

町田市民フォーラム



日 時 内 容 講 師

日 時	内 容	講 師
12月13日(土) 14:00～16:00	虫歯や歯周病の発症のしくみ	昭和薬科大学 微生物学研究室 教授 金本 大成 氏
	唾液力でボケ知らず	東京歯科大学 歯科放射線学講座 教授 後藤 多津子 氏

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)
140人	134人	110人

参加者 の 声

- ・【20代】ハミガキや噛むこと、歯を守ることの重要性を口腔の説明や研究データ等の根拠を挙げて話して下さったので、とても納得できてよかった。
- ・【50代】歯を大切にすることと認知症の関係がとてもわかりやすかったです。（脳幹→海馬にたまっていくこと）。
- ・【60代】歯みがきの大切さ、良く噛むこと、唾液の大切さを知りました。生活の中で取り入れていきたいと思います。
- ・【70代】歯の健康、随分気をつけているつもりでしたが、なんと、大変な事ですね。これからも気をつけて美味しく食べ、元気に生きてみたいです。再認識しました。
- ・【80代】認知症にならないように勉強したことを心し、歯の大切さが認知症に関係あるので残っている歯を大切にしたいと思いました。

東京家政学院大学共催講座
私たちの健康が地球の未来につながる
～町田市のネイチャーポジティブの将来～

【役割1】
学びの裾野を広げ
る

目 的

生涯学習センターのリニューアルイベントに合わせ、市内に所在する大学の教員を講師として招聘し、研究成果を市民に還元するとともに大学の研究活動を広く市民に知ってもらうことを目的とする。

対 象

どなたでも

日 時

1月21日（水）
10:00～12:00

周知方法

広報・募集案内・ポスター・ホームページ・生涯学習NAVI

費 用

無料

会 場

生涯学習センター視聴覚室

内 容

私たちの毎日のくらしの選択が、子どもたちや地球の未来を変えたとしたら？
～食べる・歩く・買う・育む・楽しむ～これら、一つひとつが自然を再生する力になります。
この講座に参加して、町田から始めるネイチャーポジティブな暮らし方を、一緒に考えてみませんか？

募集・
参加状況

募 集	応 募	参 加（延べ）
100人	22人	17人

参加者
の 声

- ・ 自分のいる現実を良く見て、幸福感と他者に対する配慮を考えたいと思った。
- ・ 孫がいますので、健康が未来につながるという大事な話をうかがいました。
- ・ 歩くことをお金に換算するとおもしろいですね。
- ・ 日本は世界的にみると、経済的、健康的、環境的にとてもめぐまれていると実感した。
- ・ 自分の考え方により行動を変えることによりpositive nature に貢献できることを学びました



▲江川講師



▲講座の様子

町田国際交流センター共催講座「新春マーチングバンド コンサート&外国人パネリストによるトーク」

【役割1】
学びの裾野を広げ
る

目 的

国籍や民族が異なる人の話を聞いたり、その国の文化に触れたりすることで、文化的な違いを認め合い、対等な関係を築ききっかけになることを目指すための講座です。

対 象

どなたでも

日 時

1月11日（日）
13:30～15:30

周知方法

広報・ホームページ（町田市・国際交流センター）・チラシ・X・生涯学習NAVI・町田市文化芸術プロモーション（町田市公式）Instagram

費 用

無料

会 場

生涯学習センター

内 容

- 第1部 マーチングバンドの演奏
「音楽で世界をつなげよう」（綾北Mercury winds）
第2部 パネリストトーク
「日本で暮らしてみて」
（チェンジア出身、中国吉林省出身、中国甘肅省出身の3人）

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加（延べ）
60人	54人	42人

参加者の 声

- ・ マーチングバンドで講座が盛り上がり楽しかった。（第1部）
- ・ マーチングバンド最高！練習頑張りましたね。（第1部）
- ・ チュニジアのことが分かった。中国の理解が深まりました。（2部）
- ・ 日本とそれぞれの国の違い、日本で暮らした生の声がきけて良かったです。（第2部）
- ・ 外国の方から直接話が聞けたのが良かったです。（第2部）



▲マーチングバンドの演奏と踊り（第1部）



▲パネリストトーク（第2部）

親と子の学びのひろば「パパと一緒にきしゃポッポ」

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

0～1歳児の保護者のうち、男性保護者を対象とした家庭教育支援事業です。親子で楽しめるスキンシップ遊びや手作りおもちゃの製作方法などを保育士から学んだり、家庭教育や子育てに役立つ知識の習得や仲間づくりを目指します。

対 象

市内在住の0～1歳児とその父親

日 時

原則毎月第3日曜 10:00～12:00

周知方法

広報まちだ・まちだ子育てサイト・チラシ・X・メール配信サービス

会 場

生涯学習センター他

費 用

無料

内 容

- ①親子のスキンシップ遊び
- ②手作りおもちゃの製作 など

講 師

保育士（会計年度補助職員）

募集・ 参加状況

実施	募 集	応 募	参 加（延べ）
6回	各親子10～15組	46組	89人

※ 1月はミニ講座「パパ友作りのススメ」も実施しました。

参加者 の 声

- ・ 参加されたパパ達と同じトラブルや悩みがあり、それぞれの対応があった。もう少し妻と話しあおうと思った。
- ・ 普段仕事をしているので、自分の子ども以外の赤ちゃんを知れるのは嬉しいです。
- ・ パパと一緒にふれ合い講座は、あると助かります。
- ・ 家でも子どもと一緒に今日やったことをやってみようと思います。



▲きしゃポッポの様子



▲きしゃポッポの様子

小学校低学年の保護者向け講座 **年長から小学校低学年を乗り切るスキル講座** **～イライラしない子育て術～**

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

小学校低学年期の子育てに必要な幅広い知識を、項目ごとに習得することで、親自身が心に余裕をもち、子育てに対して前向きになることを目指します。また、保育をつけることにより、子育て中の保護者が安心して学習に集中できる環境を提供します。

対 象

市内在住の2026年度小学校入学予定から小学校3年生の子を持つ保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・ポスター・生涯学習NAVI・X・メール配信サービス

会 場

健康福祉会館

費 用

無料

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	5月22日(木) 9:45～11:45	スマホ・ゲーム	臨床心理士 長澤 恵美 氏
2	5月29日(木) 9:45～11:45	子どもとの関わり方	
3	6月5日(木) 9:45～11:45	アングーマネジメント	
4	6月12日(木) 9:45～11:45	アサーティブコミュニケーション	

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)
24人	16人	45人

参加者 の 声

- ・ 子どものゲーム依存は大人のギャンブル依存よりはるかに治療が困難という話がとても衝撃でした。
- ・ 一人で考えるより多くの人と意見を交換する事のメリットに沢山気付かされました。
- ・ 怒りをコントロールする術が学べてとても良かったです。実生活にさっそく生かしたいです。
- ・ アサーティブコミュニケーションという言葉を知り学びました。日常で直ぐに生かせる自信がなく、繰り返し資料を確認し、できるところから実践していきたいと思いました。



▲講座の様子



▲グループワークの様子

家庭教育支援事業 小学校中・高学年の保護者向け講座
親子でのぼろう、大人への階段
～子どもとの関わり方のポイント～

【役割1】
 学びの裾野
 を広げる

目 的

小学校高学年期の子どもの成長を理解し、より良い親の関わり方を考えることを通じて、子育てに前向きになることを目指します。

対 象

市内在住の小学校3～6年生の子どもを持つ保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・生涯学習NAVI・X・メール配信サービス

会 場

町田市民フォーラム

費 用

無料

**日 時
内 容
講 師**

回	日 時	内 容	講 師
1	10月31日(金) 9:45～11:45	子どもの心のコーチング ～子どもの幸せな自立に向けて～	NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏
2	11月14日(金) 9:45～11:45	親の幸せは自分で作る ～幸せな親になるためのワークショップ～	NPO法人ハートフルコミュニケーション 理事 小川 美香 氏

**募集・
参加状況**

募 集	応 募	参 加 (延べ)
20人	12人	20人

**参加者
の 声**

- ・ 親としてしっかりしようと思うほど、子どもには伝わらなかったり、無意識化にマイナスイメージを作ってしまうのかも気づいた。又うすうす気づいていても同じことを繰り返してしまっているのも分かり、今日の学びを思い出して過ごすようにしたいです。
- ・ 子供に対して、不安に思うこと、イライラすることに対して、自分の気持ちどう向き合えば良いか少しわかって良かったです。
- ・ ペアワークを通して、子供の気持ちが初めてわかりました。とても為になるお話しが聞けて本当に良かったです。



▲講座の様子（第1回）



▲講座の様子（第2回）

家庭教育支援事業 思春期の子を持つ保護者向け講座 「自由」と「放任」のちがいは？！ ～子どもの思春期と「信じて任せて待つ」親子関係～

【役割1】
学びの裾野
を広げる

目 的

思春期の青少年の環境について知ること、保護者や関わる人の心に余裕が持てるようになることを目指します。

対 象

市内在住の小学校5年生～高校生の子どもの持つ保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・生涯学習NAVI・X・メール配信サービス

会 場

生涯学習センター

費 用

無料

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	2月7日(土) 10:00～12:00	思春期と向き合うおとなの基礎知識 「自由」と「放任」…子どもの幸せと自立に向けて	川口市いじめから子どもを守る委員会 委員長 宮下 聡 氏
2	2月7日(土) 13:30～15:30	未来の教師と語ろう！ 思春期を通りぬけた大学生とのホンネトーク	
3	2月14日(土) 13:30～15:30	【自由参加：希望制】 「信じて任せて待つ」とは言うけれど まとめの語り合い…子育ての「不安・悩み」	

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)
30人	34人	52人

参加者 の 声

- ・ 親としてどうしたらいいのか、子供とぶつかることばかりで、心身ともに疲れて悩んでいましたが、自分のいたらなかった所が具体的に見えてきて、少し前向きな気持ちになりました。これからも挑み続けます!!
- ・ 普段、子育ての悩みは、自分だけで解決や対応していかないといけないので、相談や他の人のことを聞けるのがとても参考・勉強になった。
- ・ 子供に対してというより人とかかわりとしてたくさん学べました。相談がいつでもできる環境作りを、今できている事をたくさんほめて、信じる事をあらためて続けていきたいと思っています。



▲講座の様子（第1回）



▲講座の様子（第2回）

テーマ別講座
「無理せず、ちょこっと変えてみよう！」
～子育て世代の食育講座～

【役割1】
 学びの裾野
 を広げる

目 的

バランスの悪い食生活、欠食等は、保護者の知識不足によるとも言われています。保護者向けに食育講座を行うことにより、正しい知識を身に付け、成長期の子どもの食について意識を高めることを目標にします。

対 象

市内在住の子育て中の保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・X・メール配信サービス

会 場

南市民センター
 アグリハウスみなみ（第2回）

費 用

無料

**日 時
内 容
講 師**

回	日 時	内 容	講 師
1	7月4日(金) 10:00～11:45	今日からできる！ 子どもの栄養と成長を支える “食”の基本	東京家政学院大学 生活共創学部 生活共創学科 特命教授 博士 三澤 朱実 氏
2	7月11日(金) 10:00～11:45	やさいの達人にきいてみる！ ～まち☆ベジ大好き！～ (アグリハウス見学付き)	①農業振興課 職員 ②JA町田市 職員

**募集・
参加状況**

募 集	応 募	参 加 (延べ)
15人	12人	18人

**参加者
の 声**

- ・ 栄養学を学んだことがなかったので、とても興味深かったです。一日の栄養の摂取量などが知れて良かったです。
- ・ 町田市に住んでいながら、農業に目を向ける機会がなかったので知らなかった情報を教えていただき、とても良かったです。地産地消に興味をもついい機会になりました。まちベジを町田市民として盛り上げていきたいです。
- ・ 今までの食事に少し1品目プラスして、家庭の食事に気を付け、健康な身体づくりをしていきたい。



▲ 講座の様子（第1回）



▲ 講座の様子（第2回）

テーマ別講座 不登校・行き渋りに関する保護者向け講座 「不登校・行き渋りを考える」

【役割 1】
学びの裾野を
広げる

目 的

親自身が少しでも心に余裕をもって子どもに接するきっかけをつかんでもらうことを目的に、本講座を開催します。

対 象

町田市在住・在勤・在学で、子どもの不登校・行き渋りに悩みや関心がある保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・生涯学習NAVI・X・メール配信サービス

会 場

なるせ駅前市民センター

費 用

無料

日 時 内 容 講 師

回	日 時	内 容	講 師
1	9月28日(日) 13:30～15:30	不登校・行き渋りの基礎知識	NPO法人リトリト 山口 雄輔 氏
2	10月5日(日) 13:30～15:30	不登校・行き渋りとは	一般社団法人 不登校支 援センター カウンセラー 園田 圭 氏

募集・ 参加状況

募 集	応 募	参 加 (延べ)
各回20名 (うち保育あり6名)	9月28日：10人 10月5日：9人	12人

参加者 の 声

- ・ 先生ご自身の体験や他の親御さんのお話しもとても参考になりました。
- ・ “子どもを信じて自ら動き出すのを待つ”重要性が改めて認識できた気がします。親として、頭ではわかっているもついつい先回りしていろいろ言ってしまういたくりますが、定期的に再確認したいことだなと思いました。
- ・ 改めて子どもとの関わり方を見直す良い機会になりました。「いつかは動き出す」を信じて、スモールステップで、自分の時間も大切にしながら、子どもと関わっていきたいと思います。



▲講座の様子(第1回)



▲講座の様子(第2回)

テーマ別講座
「デジタル時代の子育て講座
～現代の子育てに必要な知識とスキル～」

【役割1】
 学びの裾野
 を広げる

目 的

現代社会では、乳児期からの知育アプリの使用や、町田市においても小学校から一人一台クロームブックが貸与されるなど、デジタルの低年齢化が加速しています。本講座では、子育てに必要なICTの知識を得ることで、親自身が心に余裕をもち、子どもに接するきっかけをつかむことを目指します。

対 象

市内在住の子育て中の保護者

周知方法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・X・メール配信サービス・生涯学習NAVI

会 場

玉川学園コミュニティセンター

費 用

無料

**日 時
内 容
講 師**

回	日 時	内 容	講 師
1	10月4日(土) 9:45～11:45	デジタル時代の子育てとは ～親が知っておくべき知識と指針～	ネット教育アナリスト 尾花 紀子 氏
2	10月11日(土) 9:45～11:45	わが家のネット・スマホ作戦会議	

**募集・
参加状況**

募 集	応 募	参 加 (延べ)
30人	12人	20人

**参加者
の 声**

- ・ 様々な内容を一つの講座で知ることができて、実践してみようと思えました。大人も子供もためになるよい講座でした。
- ・ 子どもたちと都度話し合いながら、ルールを押しつけずに、使用方法を決めていこうと思います。とても参考になりました。
- ・ 講師の方のお人柄が良く、何でもダメというのではなく、ある程度ゆるく、でも年齢に合った対策をしようと思えました。小さい頃から家族で話し合ってお互い納得できるルールをみんなで守っていくことが大切だと感じました。
- ・ たくさんの知らなかった新しい情報にふれることが出来とても貴重な時間となりました。



▲講座の様子（第1回）



▲講座の様子（第2回）

(公財) 明治安田こころの健康財団共催事業
【YouTubeセミナー】デジタル時代の子育てオンデマンド配信講座
「正しく怖がるゲーム行動症」

【役割1】
 学びの裾野
 を広げる

目 的

長時間ゲームをすることが当たり前の環境にいる子どもたちが多く、そこからゲーム依存に進んでしまうと、骨密度の低下やエコノミークラス症候群といった身体の問題や、課金や投げ銭による金銭問題、不登校や引きこもりなど、多様な問題を引き起こします。本講座では、依存のメカニズムなど、予防や対応を考える際に役立つ基本的な理論を学びます。

対 象

どなたでも

周 知 方 法

広報・まちだ子育てサイト・チラシ・X・メール配信サービス・生涯学習NAVI

会 場

オンデマンド受講（録画視聴）
 ※録画された講座を、インターネット上で期間限定で視聴。

費 用

無料

**日 時
内 容
講 師**

日 時	内 容	講 師
9月1日(月) ～ 10月31日(金)	正しく怖がるゲーム行動症 ～ネット・ゲーム依存ってどんな状態？～	独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡子 氏

**募集・
参加状況**

視聴回数（延べ）
307回

**参加者
の 声**

- ・ ゲーム依存からゲーム行動症まで、わかりました。自分たちにあてはめるとゲーム依存ではあるものの問題があまり顕在化して状態だとわかりました。親の対応のポイントを参考にさせていただきたいと思いました。
- ・ 20分ほどの短い動画が3本に分かれていた点が、視聴しやすかった。スライドが見やすかった。



◀ YouTubeセミナー 講師
 三原 聡子 氏

平和祈念事業 「夏の平和イベント」

【役割1】
学びの裾野を
広げる

目 的

戦争の悲惨さや平和の尊さについて考え、次世代に語り継ぐ機会として、戦時資料の展示や講演会等を実施します。

日 時

①②8月6日（水）③8月9日（土）④⑤8月10日（日）⑥8月11日（月、祝）
⑦⑧8月6日（水）～11日（月、祝）

対 象

どなたでも

周知方法

広報・ホームページ・チラシ・生涯学習NAVI・X・プレスリリース

費 用

無料（材料費あり）

会 場

町田市立国際版画美術館

内 容

	イベント名	内 容
①	【小学3年生以上向け】広島・原爆のお話 & アニメ	広島で被爆体験された方の話と、被爆により12歳で亡くなった佐々木禎子さんにまつわるアニメとお話を中心にする事で、子どもたちが原爆や戦争・平和について考える機会とする。
②	【中学生以上向け】語り継ぐ広島原爆の実相「被爆体験を語り継ぐ、受け継ぐということ」	町田市在住被爆者の方から広島での原爆被爆体験の話を伺う。直接戦争を知らない世代が平和の尊さ、戦争の悲惨さを受け継いでいく機会とする。
③	【中学生以上向け】語り継ぐ長崎原爆の実相 & 朗読劇	長崎原爆で亡くなった林嘉代子さんをしのんで母が植えた桜を題材とした絵本「かよこ桜」の朗読劇上演と、その作者の妻による被爆体験の講演など、長崎原爆の実相を知ること、平和の大切さを考える機会とする。
④	【小学3年生以上向け】町田にもある戦争の遺構 & 紙芝居	戦争の惨禍を身近に感じていただくため、市内の万松寺に焼夷弾が落ちた紙芝居「町田に集団疎開した子どもたち」上演と桜美林大学浜田弘明教授による「町田周辺にある戦争の遺構」講演会。
		
▲講座の様子（④）		▲講座の様子（④）

	イベント名	内 容
⑤	【小学3年生以上向け】 上映会・広島原爆を伝える アニメ「ヒロシマに一番電車が走った」	原爆投下のわずか3日後、広島に走り出した路面電車に車掌を務め乗り込んだ少女たちの姿を描いたアニメの上映
⑥	【親子参加】平和絵手紙を作ろう	市民展示室と講堂での展示見学などから感じた思いを絵手紙にし、平和の大切さを伝える機会とする。
⑦	【展示】戦時資料展/一枚のハガキ展/市内小学生平和絵手紙作品展	戦時中の様子がわかる貴重な資料を展示。/市民から寄せられた、戦時中のくらしの様子や体験談を展示。/市内の子どもたちが描いた平和絵手紙を展示。
⑧	【展示】原爆の図パネル展/サダコと折り鶴ポスター展	丸木美術館から借用した、生命への思いを込めて描きあげた連作「原爆の図」小パネルを展示。/広島平和記念資料館から借用した、被爆により12歳で亡くなった佐々木禎子さんについての「サダコと折り鶴ポスター」を展示。

募集・
参加状況

参 加 (延べ)

968人

参加者
の声

- ・ ①小学生の子供に少しでも戦争や原爆について知ってもらいたいと思い、参加しました。戦争で多くの方の命が犠牲になり、現在も苦しんでいる実情を次の世代に語り継ぎ、決して忘れてはいけないと思います。
- ・ ④町田市外に住んでいるため、町田の戦争当時の様子に対する知識が浅かったのですが、紙芝居、戦争の遺構のお話を通して、戦争の歴史について考えられるきっかけになりました。現地に足を運んでみたいと思いました。
- ・ ⑥親子参加をした事で、子供と平和について話し合うきっかけになりました。
- ・ ⑦太平洋戦争下を生きたくしたちの記録は知り合いの方が偶然掲載されていて読ませて頂き胸がいっぱいになる思いがしました。又一枚のハガキ、小学生の絵手紙を通してより平和の大切さを考える良い機会となりました。
- ・ ⑧原爆はとても危険なものということは既に知っていたけども、ポスターで催しや他の人について書かれていてよく考えることができた。原爆の図パネルでは原爆の悲惨さがとてもよく伝わって戦争はよくないとあらためて思った。



▲講座の様子 (③)



▲講座の様子 (⑥)



▲講座の様子 (⑦)

